

## 令和3年度 第1回市民活動サポートセンター運営懇話会 会議概要

令和3年5月20日（木）18:30～20:00

横須賀市立市民活動サポートセンター

出席者 9名…小串、加藤、小池、佐久間、高澤、平賀、藤野、丸岡、小実  
欠席者 1名…三澤  
事務局 2名…市民生活課 櫻井、里吉  
指定管理者 2名…NPO 法人 YMCA コミュニティサポート 沼崎、北田  
傍聴者 1名

配布資料 1 利用状況、利用者の声  
2 令和2年度事業報告  
3 令和3年度年間事業計画  
4 夏のボランティア・市民活動体験 2021 企画書  
5 2020年度の新規登録団体、変更団体リスト、登録団体推移  
6 令和3年度運営懇話会日程（案）

### 参考資料

- ・市民活動サポートセンター条例、同施行規則
- ・市民活動サポートセンター運営懇話会設置要綱
- ・市民活動サポートセンター運営懇話会名簿

### 1 座長の選任

「市民活動サポートセンター運営懇話会設置要綱」の規定に従い、構成員の互選により、座長は小串氏となった。

### 2 座長職務代理者の指名

座長の小串氏が、座長職務代理者に佐久間氏を指名し、承認された。

### 3 報告事項

#### 3-（1）利用状況、利用者の声について

指定管理者及び市民生活課から、資料1に沿って報告した。

（指定管理者：汐入について）

- ・R2は4月～6月は臨時休館。再開後も時短となったり、定員の50%に人数制限するなど調整しながら再開した。
- ・最初の再開時には多くの来館者を想定していたが、活動の自粛傾向が見られたため、削減した定員を超えることはなかった。
- ・1月に緊急事態宣言の再発出を受け3月まで再度休館となったことから利用状況は前年度比で3割くらいとなっているがこれは致し方ないとする。

- ・DB 登録団体数は若干増えているが、これは活動をやめた団体も多かったがそれを若干上回る新規登録があったためである。コロナ禍の中でも市民活動への意欲あるものと思われる。
- ・備品の貸し出しはイベントができていないので、ほとんどなかった。
- ・講座については11月が増えている（理由は不明）。が、全体的には少ない。
- ・コピー機印刷機も前年度比で減少している。
- ・印刷に関しては休館中印刷代行を行ったが、それはこれとは別に集計している。
- ・R3については追浜久里浜と同様の理由で前年同月比増となっているが、コロナ禍前の通常時と比べても約半分となっている。
- ・活動紹介コーナーについては、休館期間があったこともあり例年の半分以下となっているが、それでも展示がある際には来館者が足を止めてみてくれていた。
- ・イベントができなかった団体もその代わりにこれまでの実績を展示して紹介していた。
- ・再開後は利用方法に関するご意見なども各種寄せられた。
- ・予算がかかるものに関するご意見は市と相談しながら検討したい。

（市民生活課：久里浜・追浜について）

- ・令和2年度については4月から6月まで及び1月12日から3月7日までの臨時休館があり利用者および利用団体数は前年度比で約2割から4割と大幅な減少となっている。
- ・コピー機及び印刷機の利用状況は臨時休館および再開後も利用者数等の減少の影響により両施設ともにコピー機・印刷機の利用状況は前年度比で減少となっている。
- ・令和3年度については4月の実績のみではあるが、久里浜・追浜ともに利用者数、利用団体数、コピー機利用収入、印刷機料金収入は前年同月が臨時休館中であったため増となっている。

（懇話会構成員からの質問・意見）

- ・コピー機や印刷機は用紙別の集計はとっていないのか。
- 用紙別の集計はしていない。（指定管理者）
- ・用紙のサイズで料金が変わるのか。
- 用紙のサイズによる金額の変更はない。（指定管理者）

### **3-(2)令和2年度事業報告**

指定管理者から資料2「2020年度事業報告」に沿って、報告した。

（指定管理者）

- ・令和2年度はコロナの影響で多くの団体の事業が思うようにできなかった。
- ・サポートセンターも多大な影響があり、まずは夏のボラ市や生涯現役フォーラムなど多くのイベントが中止となった。
- ・コロナ禍においても活動できた団体はあるので、広報などは可能な限り実施した。
- ・ラジオ出演などについては局側からの制限もあった。
- ・相談業務については昨年度から登録団体の協力を得て様々な分野の相談に対応できるようにした。
- ・学生（高校生）のボランティアの受け入れを実施したり、県立保健福祉大学のオンライン授業のコーディネートを実施することとなった。
- ・のたろんフェアは中止となったが「のたろんフェア月間として」動画等を用いて、団体の活動紹介を行った。

- ・セミナーについてはオンライン会議のための講習会等を実施した。
- ・新型コロナウイルス関連支援プロジェクト実行委員会を組織し、買い物代行やひとり親世帯へのお弁当配達などを行ったり、いただいた寄付を基にフードパントリー等の事業を行った。
- ・事業としては一区切りついたが、実行委員会については解散しておらず、今後の要請に備えて待機している。
- ・こども食堂は現在お弁当を作って配るという形で事業は続いている。
- ・自主事業については昨年度比で収入は減少している。

(懇話会構成員からの質問・意見)

- ・ポイント制度について、昨年度から有料化されたコミセンでの活用が少ないと聞いている。使いやすくなるような案内ができないか。周知する工夫がほしい。
- 確かに活用状況についてはご指摘のとおりかもしれないが、有料化による負担軽減の一助として新たに使えるよう対象を広げたという側面もある。周知については検討したい。(市民生活課)

### **3-(3)令和3年度年間事業計画**

指定管理者から資料3「2021年度事業方針計画(案)」に沿って、報告した。

(指定管理者)

- ・基本的には昨年度に引き続き施設の管理運営を行っていく計画となっているが、令和3年度が現在の指定管理の最後の期間となっているので、来期の指定管理に向けた新たな取り組みについても計画していきたい。
- ・相談業務については昨年度に引き続き登録団体の協力を得ていくが、今年度から新たに成年後見関連の相談にも対応していく予定である。
- ・横須賀市を含む三浦半島地域に在住や在学の大学生と市民活動団体を結びつけるコーディネート事業として「三浦半島ユースサポータープログラム」を立ち上げる予定。
- ・生涯現役フォーラム事業については、現時点で中止が決定している。
- ・企業大学 NPO パートナーシップミーティングは今年度オンラインで開催予定。(秋頃を予定)
- ・SDGsについても、引き続き啓発を行いたいと考えている。

(懇話会構成員からの質問・意見)

- ・三浦半島ユースサポータープログラムについて、とても良いと思う。過去に団体の活動において学生にスタッフとして参加してもらったことがある。具体的にどこの大学と連携しようと考えているのか。
- サポートセンターでつながりのある「県立保健福祉大学」、「関東学院大学」、「横浜市立大学」及び「神奈川歯科大学」を想定している。あとネットの情報を見て他の大学から問い合わせがあったりするのでそういったところにも広げていければと思う。(指定管理者)

- ・鎌倉女子大学も対象に加えてみてはどうか。

→サポートセンターとは現時点ではつながりがないが、まずは4つの大学とつながった後に検討したい。

(指定管理者)

- ・書架については大分古くなっているものもある。整理したほうが良いのではないかと。アイデアとして他の地域では、ほかの人にも読んでほしいと思う本を、公的施設の書架を一部の場所だけ貸してそこに置いてもらい手に取ってもらえるところもあるように聞いている。古い書籍を整理して場所を空けるなどすればサポセンでもできるのではないかと。

→メンテナンスは適宜行っているが、古い図書についても過去の資料としての側面もあるので残しているという状況もある。新しい書籍も毎年一定数は増えているので、いただいたご意見も踏まえて今後対応を検討したい。場所貸しについては、限られたスペースであるので参考とさせていただく（指定管理者）

・書架の本はレンタルできないのか。

→貸し出しはできないので館内での利用のみとなっている。（指定管理者）

・組織強化支援事業の中でホームページを作成するためのツールとして JIMDO を使っているが、ホームページを維持することも大切であるが、ホームページからリンクを貼ってブログなどにつなげればスマートフォンなどでも見てもらいやすくなる。そういったものへの支援をしてみたらどうか。チラシ印刷などもネット印刷を使うという選択肢もあり、団体運営のために費用を抑えつつ効果的な宣伝を行うためのノウハウというのも提供してみてもどうか。

→組織強化への支援というのは、指定管理者である当法人としても課題であると認識しているので、いただいたご意見は今後の運営の参考にさせていただく。（指定管理者）

### **3-(4)夏のボランティア・市民活動体験 2021 について**

指定管理者から資料 4 をもとに企画を説明した。

（指定管理者）

- ・目的は従来どおりで、夏休みの時期に市民活動を体験したことがない人に参加してもらい体験してもらうことである。
- ・メインの期間は 7/17-8/31。
- ・団体に企画をしてもらいその内容を集約して冊子にまとめ、一般の方むけに情報を発信する。
- ・のたろんキッズデイというのを今年度新たに行う予定である。8/28 にサポセンで行うイベントとして企画している。
- ・コロナ禍の影響もあり、ボラ市の企画のエントリーは少ない状況である。

（懇話会構成員からの質問・意見）

- ・ボラ市への一般の方の参加はどれくらいあるのか。
- 団体の活動内容によって様々である。多くの方が集まる団体の活動であっても、そのうち夏のボラ市の期間だから参加したというわけではないということもある。情報の発信の方法については検討したい。（指定管理者）

## **4 議題**

### **サポートセンターデータベース登録団体と公益性の判断について**

指定管理者から資料 5 に沿って令和 2 年度の新規登録・異動団体について説明した。

（指定管理者）

- ・昨年度の削除団体は例年に比べて多かった。
- ・高齢化していた団体がコロナをきっかけに活動を止めてしまったところもある。
- ・全体としてはそれを上回る新規団体の登録があったので増えている状況にある。
- ・こどもへの支援や障害者への支援に関する団体というのが増えているように思われる。

（懇話会構成員からの質問・意見）

特になし

## 5 その他

### 5-（1）令和3年度運営懇話会開催日時について

市民生活課から資料6に沿って説明した。

（市民生活課）

- ・特に都合の悪い方がいなければ、この日程（案）どおり開催したい。

（懇話会構成員からの質問・意見）

- ・日程（案）どおりで問題ない。

### 連絡事項

（市民生活課）

- ・第2回運営懇話会は令和3年8月19日（木）18：30～サポートセンターにて開催予定。

以上